

公募して選ばれた編集委員が
企画・構成・編集するページです。
編集委員 嶋原登志子・竹内 和世
山本 京子

暮らしの安全最前線

24時間市民を守り続ける交番



市民の安全・安心な暮らしを守るため、昼夜を問わず勤務に励む警察官。

警察には刑事部や生活安全部などさまざまな部署がありますが、警察学校を卒業するとまず始めに配属されるのは「交番」です。もめ事の相談や迷子の相手、酔っ払いの保護や中高生の非行防止など、「交番」は市民の最も身近な窓口と言えます。

今回の女性版では、警察官の原点であり、最前線でもある「交番」について調べてみました。

「交番」・「派出所」・「駐在所」の違いは

市内には右地図のように9つの交番と1つの駐在所、2台の移動交番車が設置されています。

交番、派出所、駐在所は次のような違いがあります。

【交番】 複数の警察官が24時間体制で交替勤務を行っています。

名前の由来は、明治7年にできた「交番所」。警察官が警察署から交差点などに出向いて、交替で立番をしていたことからこの名前がつけました。

【派出所】 交番の旧称。明治21年に「交番所」から「派出所」という名前で全国的に統一されました。その後、平成6年に国民に広く親しまれていた「交番」という名前に変更されました。

【駐在所】 原則として、一人の警察官が勤務先の「駐在所」に住み込み、家族と共に暮らしながら仕事をしています。住民とふれあう機会も多く、より地域に密着した形での勤務となります。

突撃取材 新人警察官の一日に密着

警察学校を卒業すると、いよいよ交番での職場実習が始まります。交番ではどのようなことを行っているのでしょうか。ここでは、昨年10月から八千代中央駅前交番での勤務が始まった、新人警察官の鈴木郁美さんの一日を紹介します。

9時30分 勤務交代
勤務中の対応案を引き継いだ後、警察署に戻ります。報告書や書類の残務処理を行い、終わり次第帰宅します。

7時30分 立番
通勤通学など混雑時の事件・事故を未然に防ぐため、交番前で立番をしています。



9時30分 勤務開始



交番は24時間勤務の3交代制。八千代市では9時30分から勤務が始まります。

前日勤務の職員から自転車・バイクの盗難、万引きや違法駐車などさまざまな案件についての報告や指示を受けます。

10時30分 警ら (パトロール)



地域に合わせ、バイクや徒歩、パトカーでパトロールをします。不審者を発見した場合は職務質問を行い、犯罪の予防・検挙に努めます。



目標は警察犬訓練士

鈴木 郁美巡査

警察官を目指したきっかけは、幼い頃に鈴木さん自身がひき逃げの被害者になったこと。「事故を起こして逃げるなんて許せない」と正義感が芽生えたそうです。加えて就職活動時に起きた東日本大震災。何かしたいのに何もできなかった自分に歯がゆさを感じ、人の役に立つ仕事をしたいと強く思うようになりました。

将来は鑑識課に入り、警察犬訓練士になることが目標の鈴木さん。持ち前の明るさと元気を武器に、日々の業務に奮闘中です。

11時00分 地理案内

道に迷っている人に丁寧に道案内



〇〇のお店に行きたいんだけど…

この道をまっすぐ行って、左手にありますよ